

「豊かな心を育むひまわりプラン」
イメージ図

<豊かな心とは>

- ・「豊かな心」とは、自分らしく自由に、他者と分かち合いながら、しなやかに、たくましく、穏やかに、よりよく生きようとする心。
- ・自分の存在が認められること。世界の美しさや不思議さ、人々がこれまで築いてきた価値の尊さに感動すること。地に足をつけ、自分のこととして考えること。共に手を取り合いながら行動し、自分や周りの人々、物事がよりよくなること。できることが増えていくこと。このような経験の積み重ねで、「豊かな心」は育まれていきます。

<豊かな心を育むために>

1. 学校では
 - 心豊かな児童生徒を育てます。
 - 心身ともに健康な児童生徒を育てます。
 - 強い意志をもって、自ら意欲的に学ぶ児童生徒を育てます。
 - 進んで動き、よりよい社会をめざす児童生徒を育てます。
 - わが国の文化や伝統を尊重するとともに、世界の人々と共生できる児童生徒を育てます。
3. 地域では
 - あいさつを交わしましょう。
 - 優しい心と笑顔で、子どもたちを育みましょう。
 - 大人が手本となり、子どもたちに社会のルールを教えましょう。
 - 心安らぐ町になるように、地域の環境に目を配りましょう。
 - 子どもたちが地域の一員として、様々な体験をする機会を増やしましょう。

子どもたちや教職員が快適に過ごせる学校施設

一人ひとりに応じた支援がしやすい環境



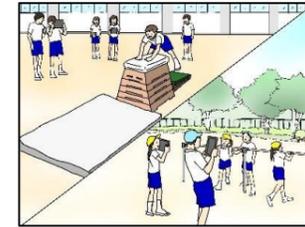
- ・居心地のいいマルチルームを設置し、間仕切りで区切れるようにする。
- ・それぞれの小部屋は、カウンセリング、不登校支援の居場所、児童のクールダウンスペースなどとしても活用する。

豊かな緑に囲まれながら



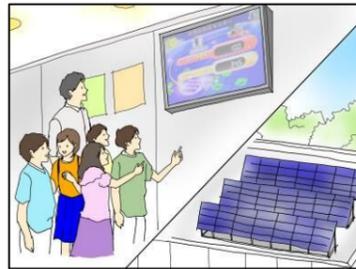
- ・果実のなる樹木を植樹し、一息つける木陰のある空間を設ける。
- ・運動場を整備し、子どもが安全に伸び伸びと力を発揮できる場に

どこでも使えるWi-Fi環境の整備



- ・運動場など屋外を含め校内どこでもタブレットが使えるようにすることで、植物観察や体育でのフォーム確認など意欲的な学習の幅をひろげる。

環境に配慮した校舎



- ・太陽光発電や蓄電池、断熱化等によるカーボンニュートラル化への対応。
- ・一次エネルギー消費量等を見える化して、理科教育や環境教育に活用する。

快適に使える体育館



- ・空調を設置するなど、快適に使える体育館を整備する。

機能的かつ開放的な職員室へ



- ・個人・グループのワークスペースや教職員の休憩スペースを設置する。
- ・ロビー、応接室や、電話スペースの設置等校務を行いやすい環境にする。
- ・心にゆとりをもてる職場環境として、先生の姿が身近に感じられる空間へ。

共通

屋外空間の充実 半屋外テラス

フレキシブルな空間・部屋

心地よいトイレで学校生活を豊かに



- ・きれいで明るいトイレや、みんなのトイレの設置、更衣室の整備などを行い、児童・生徒の生活環境の改善へ。
- ・子どもたちのコミュニケーションの場に。

「教室の机」以外の居場所の確保



- ・ベンチやテラス、畳コーナーなど、児童生徒の居場所となる空間を作り、クラスや学年の垣根を超えた交流にもつなげる。

様々な活用ができるランチスペース



- ・給食をとおした食育、異学年交流・コミュニケーションが広がる場。
- ・地域との食事会、災害時やイベント時などにも活用できる。

子どもたちや
教職員が
快適に過ごせる
学校施設

新しい時代に求められる学習環境

自分たちの作品が学校を飾る



- 廊下スペースを有効活用し、学習発表や作品展示ができるコーナーを設置するなど廊下を楽しい場所に。
- 手に取れたり視界に入る資料があることで、情報収集力が自然と身につく空間づくりを図る。

フレキシブルに使える空間で多様な学習形態に対応



- オープンスペースを整備して、移動可能な机やイスなどを設置し、フレキシブルに使える空間を作る。
- 間仕切りで区切れる教室を作り、少人数授業や国際教室などでも活用する。

半屋外テラスやどこでもプロジェクターなど学習のきっかけとなるしかけを身近に



- 半屋外テラスなど、教室から近い場所で植物観察等が身近にできる環境をつくる。
- 壁をどこでもプロジェクターにし、意欲的に発表ができる環境を整える。

新しい時代に求められる学習環境

求められる学校像

地域とともにある学校

共通

一人ひとりに応じた支援がしやすい環境

和室での交流

学校全体が環境教育の教材



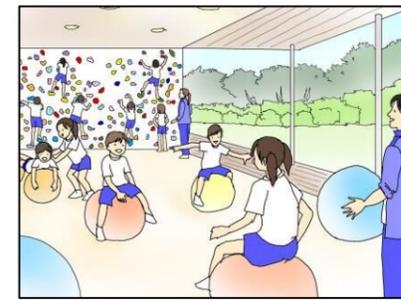
- 自然を観察できる屋外空間を整備し、地域ボランティアと一緒に学ぶ環境をつくる。

学校図書館のメディアセンター化



- 学校図書館をメディアセンター化し、調べ学習の拠点に。
- 読み聞かせスペースを設置し、学年を超えた交流へ。

校内どこでも気軽に体力づくり



- 半屋外で上履きのまま体を動かせる。
- ボルタリングやバランスボールなどを使ったトレーニングで体力づくり。

地域とともにある学校

和室での交流



- 複合化した施設に和室を設置し、日本の文化や伝統を学ぶ。
- 国際交流の場として活用する。
- 児童とボランティアが校庭で育てた果実を食べるような空間としても活用できる。

何かができる・みんなに会える場



- 地域に必要な機能との複合化により、多世代との交流の場に。
- 児童生徒にとって地域の方々の活動が身近になり、交流や体験の機会が生まれる。

地域みんなで子どもを守る



- 複合施設の入口は学校と分け、地域の方が来訪者に声掛けしやすい構造とする。
- みんなにとって安心・安全のある学校に。

学校と地域をつなぐ拠点に



- コミュニティ・スクールの拠点となる部屋を校内に設置する。
- 読み聞かせ、学習ボランティアの拠点として、学校の困りごと・地域の困りごとに対応する拠点施設へ。

共通

屋外空間の充実

ランチスペース

体育館の環境整備